



2023_4Q | Result

株式会社スノーピーク [証券コード：7816]

Mission Statement

The Snow Peak Way



私達スノーピークは、
一人一人の主体性が最も重要であると自覚し、
同じ目標を共有する真の信頼で力を合わせ、
自然指向のライフバリューを提案し実現する
グローバルリーダーになろう。

私達は、常に進化し、革新を起こし、
時代の流れを変えていきます。

私達は、自らもユーザーであるという立場で考え、
お互いが感動できる体験価値を提供します。

私達は、地球上の全てのものに
良い影響を与えます。

INDEX

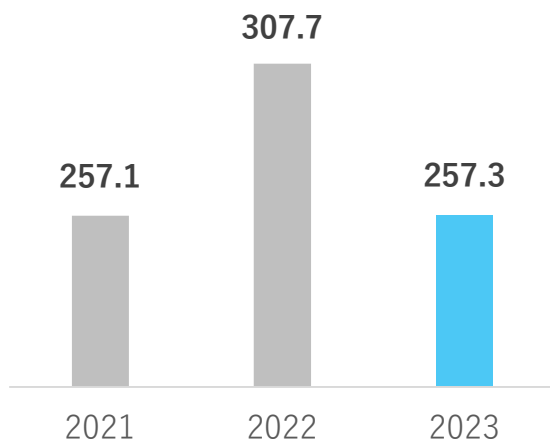
- ① FY2023 決算概要
- ② FY2024 業績予想
- ③ ハイライト
- ④ Appendix

FY2023 決算概要



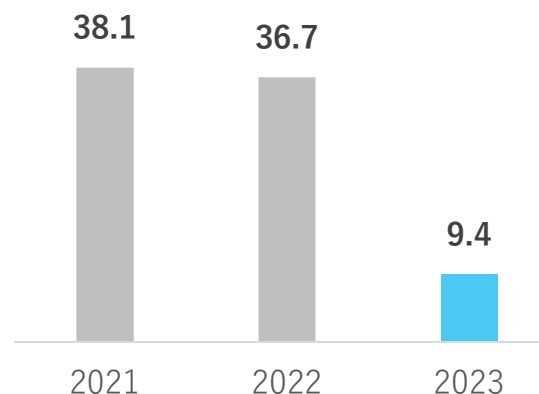
決算ハイライト | FY2023 業績サマリー

売上高



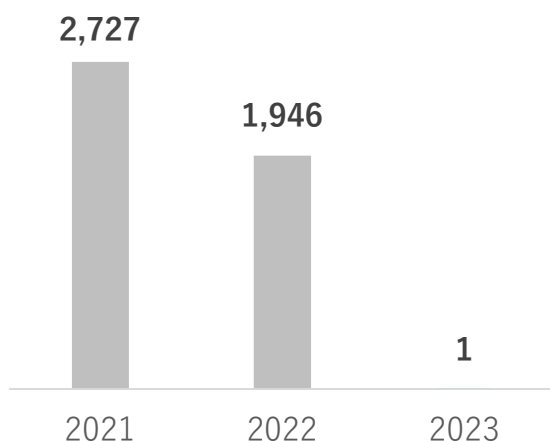
257 億円
前年比 ▲16.4%

営業利益



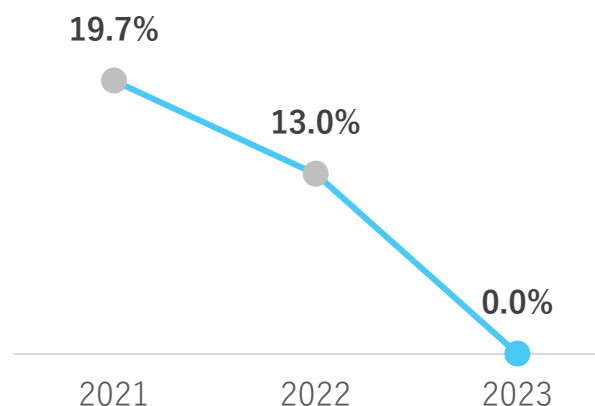
9 億円
前年比 ▲74.3%

当期純利益※



1.8 百万円
前年比 ▲1,845 百万円

ROE※



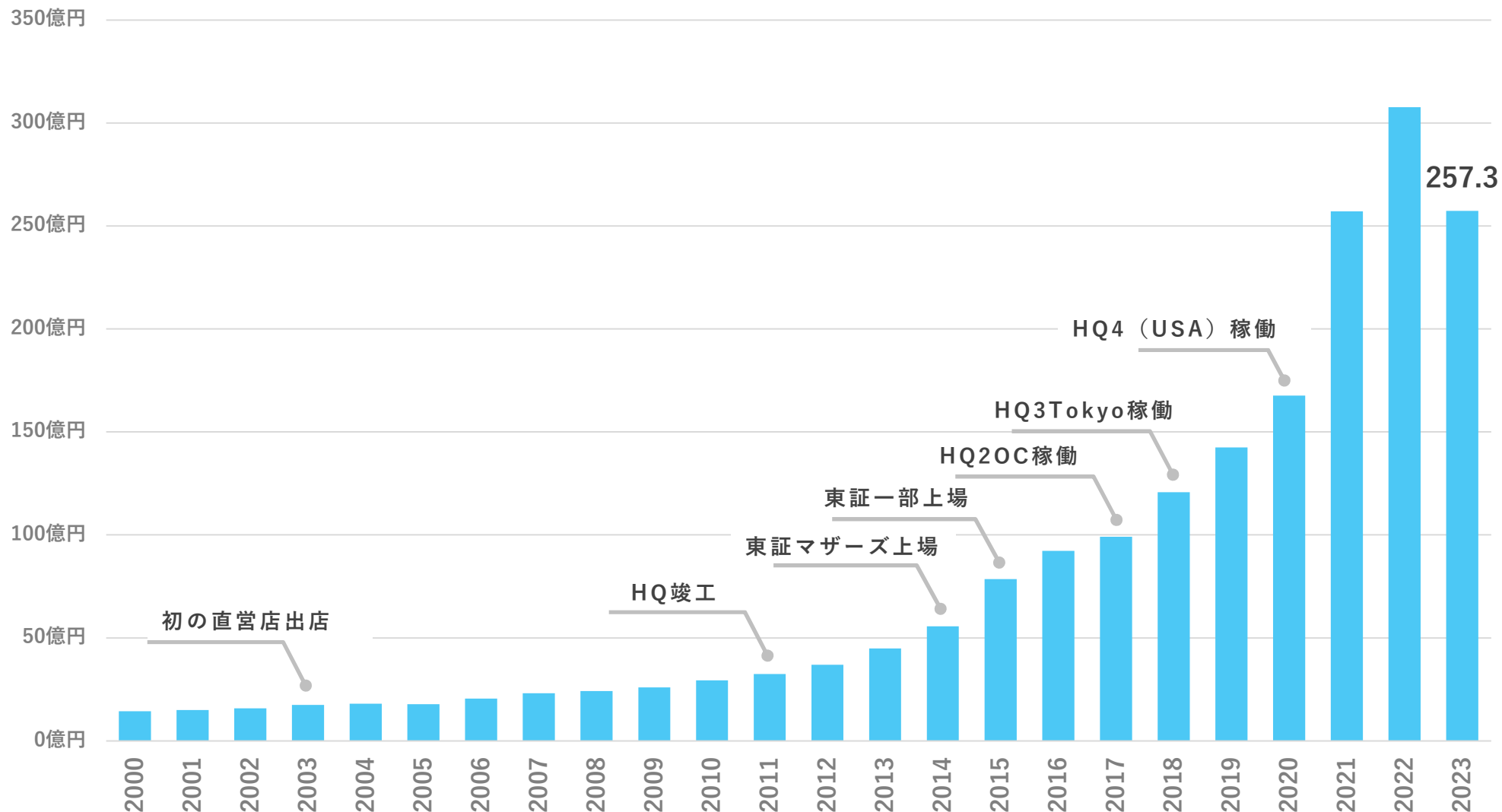
0.0%
前年比 ▲13.0pt

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

※ ROE（自己資本利益率）の算出には期末時点の株主資本を使用しております。

決算ハイライト | 売上高推移

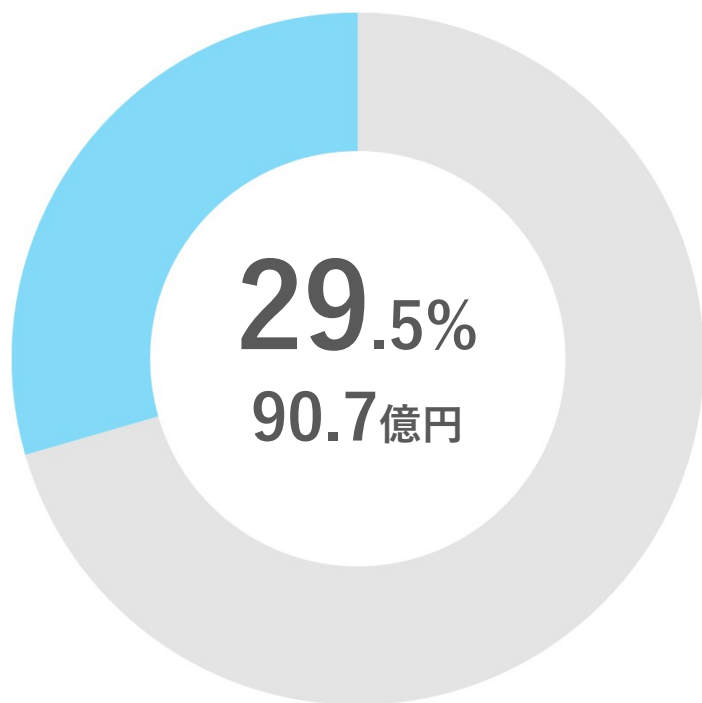
- 2000年度以降、20年以上成長基調を継続
- 2020年以降行動制限下で高まっていたアウトドアへの関心が、コロナ収束により他のレジャーに向けられたことにより、2023年度はアウトドア需要の高まりが一巡



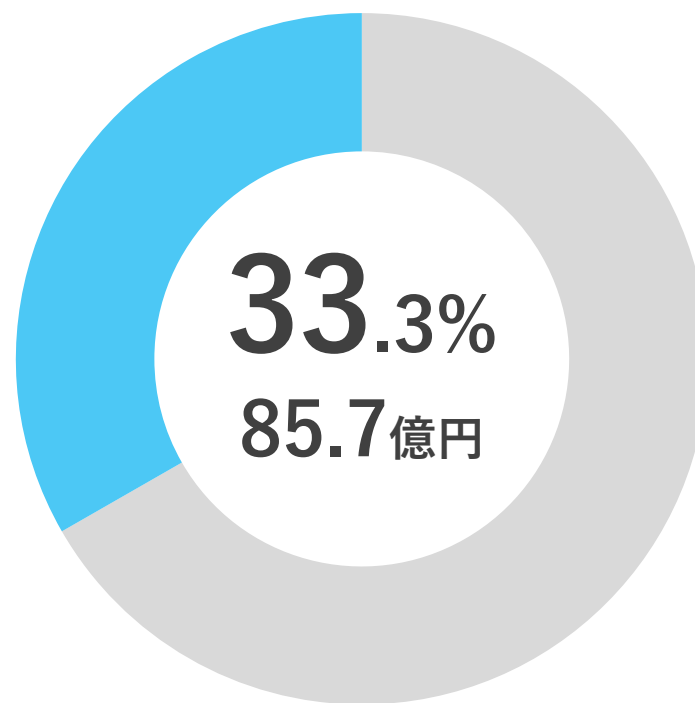
決算ハイライト | 海外売上の拡大

- 海外での売上高は前年を下回ったものの、売上全体に占める海外比率は30%超に拡大
- 韓国の堅調な推移、中国事業の本格立上げ、欧米での認知拡大などが奏功

2022年 海外売上



2023年 海外売上



FY2023 決算概要 | 連結業績概要（対 前年実績）

- 売上高は前年比5,045百万円の減収
- グループ全体でコストコントロールに注力したものの、売上減収のインパクト大きく、営業利益は前年比2,731百万円の減益

通期実績

ご参考：第4四半期（単期）

単位：百万円	FY2022	FY2023	前年同期比		FY2022	FY2023	前年同期比	
売上	30,773	25,728	▲ 5,045	▲ 16.4%	7,843	6,194	▲ 1,649	▲ 21.0%
売上原価	13,950	10,566	▲ 3,383	▲ 24.3%	3,772	2,226	▲ 1,546	▲ 41.0%
売上総利益	16,823	15,161	▲ 1,662	▲ 9.9%	4,070	3,967	▲ 102	▲ 2.5%
売上総利益率	54.7%	58.9%	-	+ 4.3pt	51.9%	64.1%	-	+ 12.2pt
販管費	13,148	14,218	+ 1,069	+ 8.1%	3,505	3,733	+ 227	+ 6.5%
営業利益	3,674	943	▲ 2,731	▲ 74.3%	565	234	▲ 330	▲ 58.4%
営業利益率	11.9%	3.7%	-	▲ 8.3pt	7.2%	3.8%	-	▲ 3.4pt
税前当期純利益	2,823	790	▲ 2,033	▲ 72.0%	▲ 298	▲ 355	▲ 57	-
当期純利益※	1,946	1	▲ 1,944	▲ 99.9%	▲ 131	▲ 663	▲ 531	-
当期純利益率	6.3%	0.0%	-	▲ 6.3pt	▲ 1.7%	▲ 10.7%	-	▲ 9.0pt

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

FY2023 決算概要 | 連結業績概要（対 通期業績予想）

- 売上は修正予想比▲2,122百万円（達成率92％）
- 営業利益は同▲148百万円（達成率86％）
- 特別損失（減損損失）の計上により、当期純利益は修正予想比▲614百万円で着地

	期初予想 2023/2/13公表	修正予想 2023/8/10公表	FY2023実績	修正予想比		(ご参考) FY2022
単位：百万円						
売上	36,000	27,850	25,728	▲ 2,122	▲7.6%	30,773
売上原価	15,120	11,739	10,566	▲ 1,173	▲10.0%	13,950
売上総利益	20,880	16,111	15,161	▲ 950	▲5.9%	16,823
売上総利益率	58.0%	57.8%	58.9%	-	+1.1pt	54.7%
販管費	15,880	15,019	14,218	▲ 801	▲5.3%	13,148
営業利益	5,000	1,091	943	▲ 148	▲13.6%	3,674
営業利益率	13.9%	3.9%	3.7%	-	▲0.2pt	11.9%
経常利益	4,930	1,375	1,192	▲ 183	▲13.3%	3,606
当期純利益※	2,849	615	1	▲ 614	▲99.8%	1,946

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

FY2023 決算概要 | 販売費及び一般管理費（対 前年実績）

- 販管費は前年比1,069百万円の増加
- 期初実施のベースアップによる人件費増加、イベント開催増加及び65周年関連で販促費増加するも、必要以上の支出は抑制

通期累計

ご参考：第4四半期（単期）

単位：百万円	FY2022	FY2023	前年同期比		FY2022	FY2023	前年同期比	
人件費	5,629	5,999	+ 369	+ 6.6%	1,416	1,497	+ 81	+ 5.8%
地代家賃	942	1,055	+ 113	+ 12.1%	251	280	+ 28	+ 11.4%
減価償却費	1,022	1,092	+ 69	+ 6.8%	280	295	+ 14	+ 5.2%
発送配達費	952	861	▲ 91	▲ 9.6%	285	243	▲ 42	▲ 14.9%
備品消耗品	626	748	+ 121	+ 19.4%	153	170	+ 17	+ 11.4%
販売促進費	436	612	+ 176	+ 40.4%	136	193	+ 57	+ 42.1%
広告宣伝費	560	572	+ 12	+ 2.3%	202	242	+ 40	+ 19.9%
旅費交通費	250	261	+ 10	+ 4.1%	78	62	▲ 15	▲ 20.3%
販管費	13,148	14,218	+ 1,069	+ 8.1%	3,505	3,733	+ 227	+ 6.5%

FY2023 決算概要 | 連結BS概要

- 棚卸資産は前期末比3,923百万円の増加
- 在庫増加に伴い運転資金が増加し、有利子負債は前期末比4,327百万円の増加

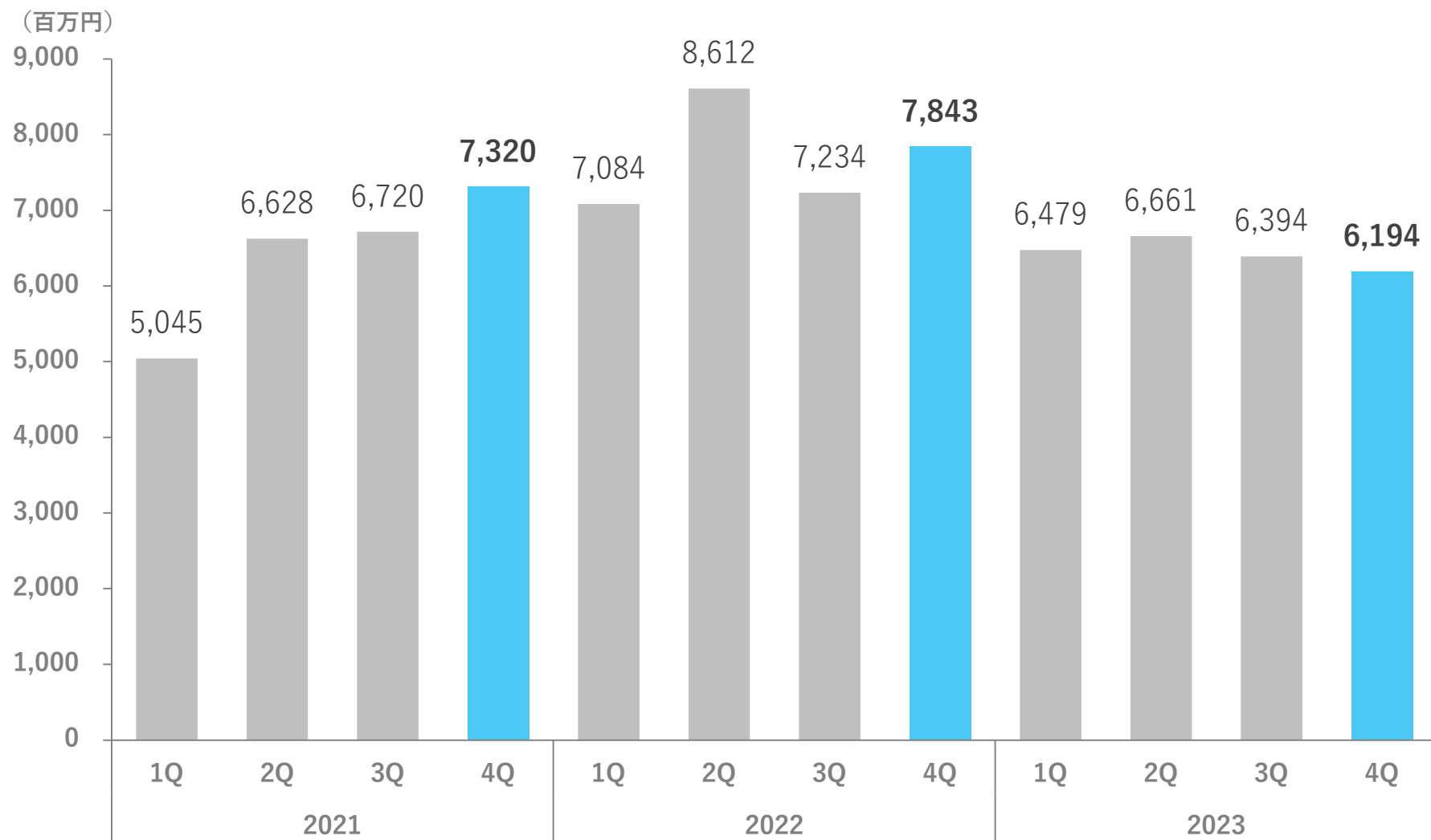
単位：百万円	FY2023 4Q	構成比	FY2023 3Q	直前四半期比		FY2022 4Q	前期末比	
総資産	34,738	100.0%	36,567	▲ 1,829	▲ 5.0%	30,733	+ 4,004	+ 13.0%
流動資産	19,768	56.9%	20,706	▲ 938	▲ 4.5%	16,669	+ 3,098	+ 18.6%
棚卸資産	10,477	30.2%	11,101	▲ 624	▲ 5.6%	6,553	+ 3,923	+ 59.9%
固定資産	14,970	43.1%	15,861	▲ 891	▲ 5.6%	14,064	+ 905	+ 6.4%
流動負債	13,808	39.8%	14,093	▲ 285	▲ 2.0%	9,149	+ 4,659	+ 50.9%
固定負債	5,113	14.7%	5,483	▲ 370	▲ 6.7%	6,327	▲ 1,214	▲ 19.2%
有利子負債	13,501	38.9%	13,262	+ 3,296	+ 33.8%	9,174	+ 4,327	+ 47.2%
純資産	15,816	45.5%	16,990	▲ 1,174	▲ 6.9%	15,257	+ 559	+ 3.7%
自己資本比率	44.6%		45.6%			48.8%		
D/Eレシオ	0.85x		0.78x			0.60x		
ネットD/Eレシオ	0.47x		0.45x			0.25x		

FY2023 決算概要 | 連結キャッシュ・フロー概要

単位：百万円	FY2023 実績	FY2022 実績	増減	当期実績の主な内訳
営業活動による キャッシュ・フロー	▲1,196	▲1,461	+265	税金等調整前当期純利益 +790 棚卸資産の増加 ▲3,736
投資活動による キャッシュ・フロー	▲2,370	▲2,652	+282	有形固定資産の取得による支出 ▲1,912
財務活動による キャッシュ・フロー	3,673	5,424	▲1,751	短期借入金の純増減額 +5,143 配当金の支払額 ▲453
現金及び現金同等物 の増減	700	1,553	▲853	
現金及び現金同等物 の期末残高	6,068	5,368	+700	
フリーキャッシュ・ フロー	▲3,566	▲4,113	+547	

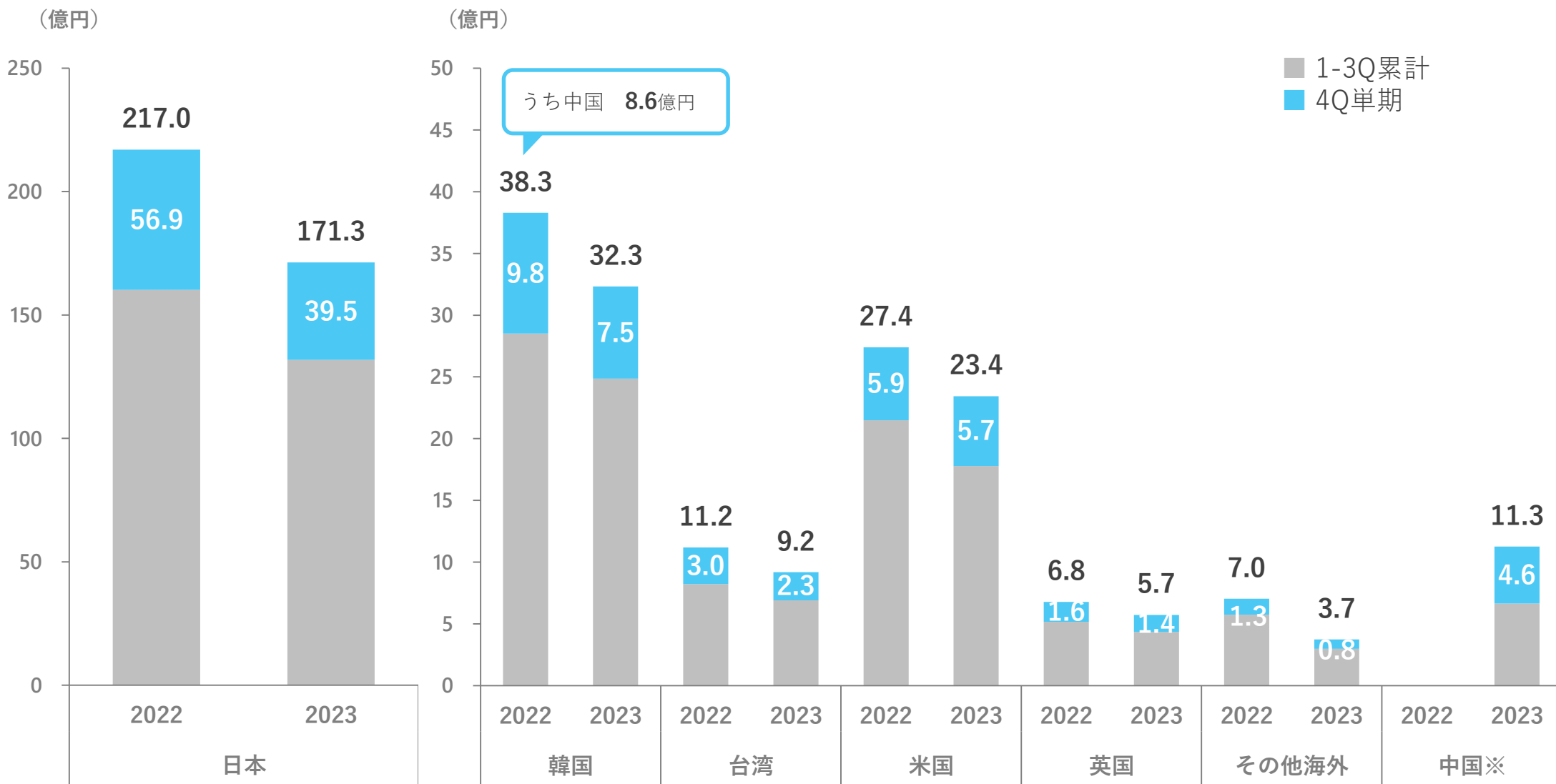
FY2023 決算概要 | 連結売上高 四半期推移

- 行動制限下で高まっていたアウトドアへの関心がコロナ収束により他のレジャーに向けられ、アウトドア需要の高まりは一巡し、成長ペース鈍化



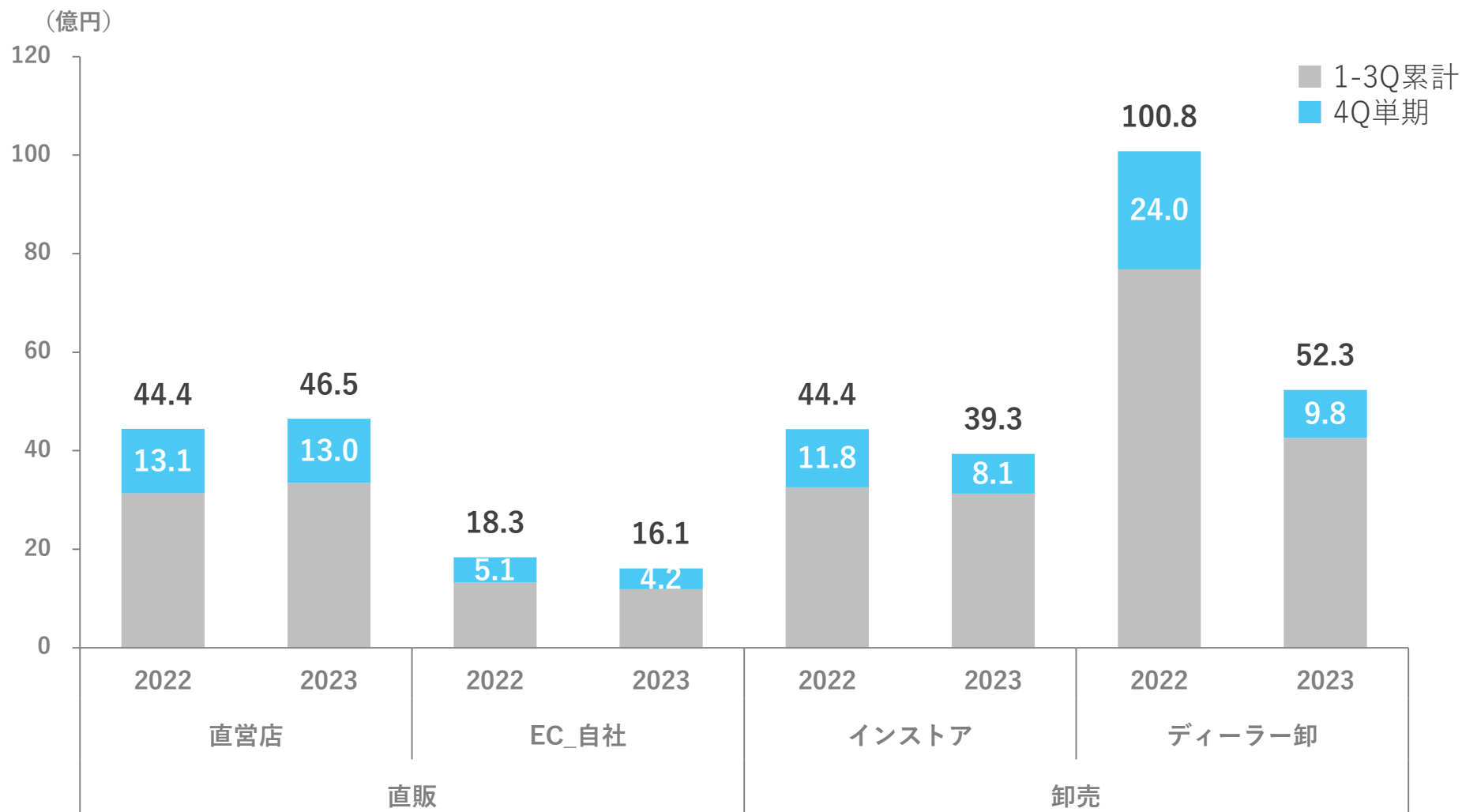
FY2023 | 売上高 拠点別

- 各拠点とも売上高は前年比減少
- 中国については本格立上げ初年度で売上高約11億円



FY2023 | 売上高 販売形態別：日本

- 直販チャネルは、自社ECは苦戦したものの、インバウンド需要の回復やアパレル好調などにより来店客数が前年比増加し直営店売上高は前年比微増
- 卸売チャネルについては、卸売先の当社商品在庫は適正水準に近づきつつあるが、エントリー商品を中心に実売が減少



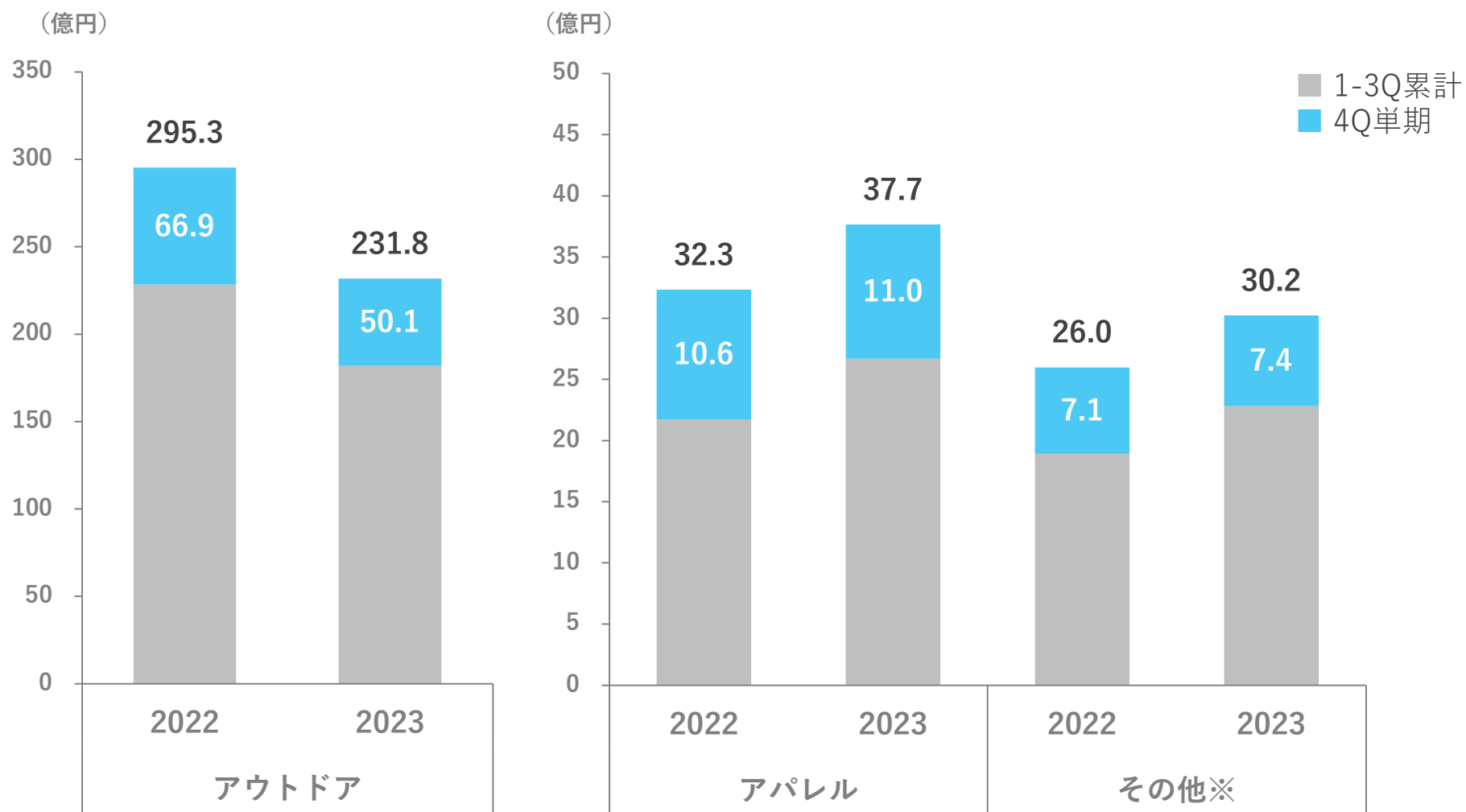
※ 「ディーラー卸」売上高は「EC_卸」売上高を含みます。

※ スノーピーク単体の売上高から、海外拠点への売上、子会社への卸売上を控除した数値です。

※ 各販売形態の売上は、収益認識会計基準に基づき計上される自社ポイント及び製品保証に関する売上の影響を反映する前の数値です。

FY2023 | 売上高 事業別

- アウトドア売上高は前年比21%減
- アパレル売上高は外出需要及びインバウンド需要の伸びが継続し前年比16%増

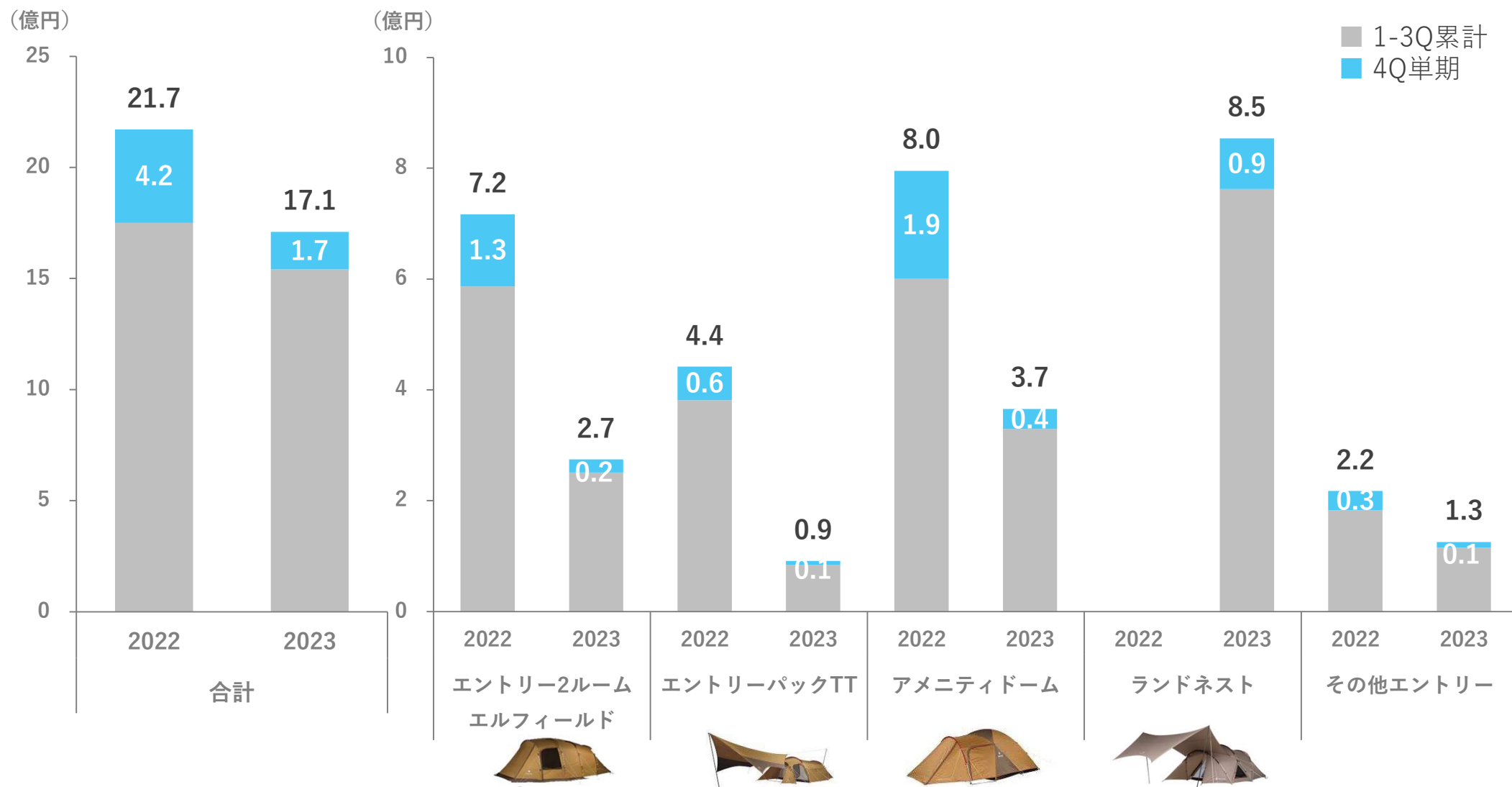


※その他は、キャンプフィールド/Snow Peak Eat/アーバンアウトドア/地方創生コンサルティング/ビジネスソリューションズの売上の合計

スノーピークグループ向けの売上を含む数値のため、数値の合計は連結売上高の数値とは一致しません。また、2022年実績が過去の開示と一致しない場合があります。

FY2023 | 売上高 エントリー商品

- アウトドア需要の一巡により、エントリー商品合計売上高は前年比21%減
- 12月中旬より一部製品の店頭販売価格を改定し、価格競争力を強化



※ セット販売の売上を含みます。また、対象とするエントリー商品の見直しにより、2022年度実績を一部変更しており、過去の開示と一致しない場合があります。

ポイント会員数の推移：日本

- ポイント会員の会員数は順調に増加し、90万人を突破

スノーピークポイント会員数

90.0 万人

※2023年12月31日時点



店舗数の状況

	販売形態	店舗形態		販売員	店舗数※
直 販	直営店		リアル店舗 40-150坪	 弊社スタッフ	日本 34 海外 11
	EC_自社		オンライン	 弊社スタッフ	—
卸 売	EC_卸		オンライン	 取引先スタッフ	Amazon.com 他
	インストア		リアル店舗 30坪 占有売場	 弊社スタッフ	日本 77 海外 0
	ショップインショップ		リアル店舗 15坪 占有売場	 弊社研修を受けた 取引先スタッフ	日本 232 海外 49
	エントリーストア		リアル店舗 3坪 占有売場	 弊社研修を受けた 取引先スタッフ	日本 246 海外 5

※ 2023年12月31日時点、フランチャイズ、MC方式を除く

海外拠点の展開状況

		展開製品カテゴリ	事業拠点	店舗	EC	会員システム
アジア	日本	・アウトドア製品 ・アパレル製品 ・アーバンアウトドア製品	○	○	○	○
	韓国	・アウトドア製品 ・アパレル製品 ・アーバンアウトドア製品	○	○	○	○
	台湾	・アウトドア製品 ・アパレル製品	○	○	○	○
	中国	・アウトドア製品 ・アパレル製品	○	○	○	(準備中)
欧米	米国	・アウトドア製品 ・アパレル製品	○	○	○	○
	英国	・アウトドア製品 ・アパレル製品	○	○	○	(準備中)

※ 2023年12月31日時点

ご参考 | 売上高 拠点別前期比推移

2023年													
単位：％	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
日本	101.5	70.7	90.1	63.3	82.5	73.5	93.0	92.0	77.4	79.7	72.5	60.6	
米国	86.9	72.7	92.0	88.2	63.0	73.9	94.7	106.6	79.2	86.9	100.3	105.6	
中国・韓国	114.3	115.9	129.4	131.7	99.9	116.5	93.0	95.5	105.5	95.3	114.2	216.3	
台湾	99.1	104.8	97.7	151.3	66.2	61.5	99.9	66.3	46.0	71.5	61.4	112.8	
英国（EU含む）	27.0	75.4	98.4	71.8	85.9	88.7	118.9	76.5	105.8	162.3	74.2	43.3	
その他海外	48.3	94.4	44.5	68.1	53.1	46.1	94.2	29.9	49.6	47.7	74.7	58.7	
連結合計	99.2	76.6	93.8	75.3	81.7	78.1	93.8	89.3	80.2	82.6	80.8	77.0	
2022年													
単位：％	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
日本	155.5	131.8	114.2	125.9	135.3	105.7	91.7	89.7	98.1	94.4	94.8	129.0	
米国	229.6	179.9	130.2	148.1	195.4	217.3	110.6	159.6	164.8	132.7	112.2	85.1	
中国・韓国	206.9	210.0	172.6	146.7	142.1	177.8	203.6	180.9	130.4	141.0	140.0	129.6	
台湾	125.6	182.0	167.8	108.8	156.7	155.3	153.3	138.3	170.5	116.1	104.6	169.8	
英国（EU含む）	233.0	216.9	137.5	167.6	139.6	123.1	124.4	144.2	158.4	71.1	98.5	122.9	
その他海外	143.2	202.5	126.0	133.2	134.0	139.0	42.6	569.1	149.5	85.2	49.4	37.6	
連結合計	163.1	144.0	122.6	129.8	141.9	121.3	101.9	110.1	110.5	101.5	100.2	122.4	

FY2024 業績予想



FY2024 | 業績予想

- 売上高306億円（前期比18%増）、営業利益21億円（前期比98%増）を計画
- 米国及び中国を中心とした海外拠点における店舗出店の強化、継続的なアウトドア製品の開発強化を通じた新規顧客層の獲得を目指す
- 卸売チャネルについては、既存卸売先の在庫状況改善に伴うセルインの増加と国内及び海外の卸先の拡大を見込む

	FY2023 実績	FY2024 予想	前期比	
			増減額	増減率
単位：百万円				
売上	25,728	30,600	+4,872	+18.9%
販管費	14,218	15,731	+1,513	+10.6%
営業利益	1,091	2,170	+1,227	+130.1%
営業利益率	4.2%	7.1%	-	+3.4pt
経常利益	1,339	2,170	+978	+82.0%
当期純利益※	104	1,130	+1,129	-

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

為替レート：1USD=¥145.00, 1GBP=¥180.00, 1KRW=¥0.11, 1TWD=¥4.50, 1CNY=¥19.70

中期経営計画について

事業環境の変化、2期連続での業績予想修正、および足元の業績動向を踏まえ、2023年2月に公表した中期経営計画（2023－2025）については、戦略、数値目標の見直しも視野に入れて再検討しておりますので、決定次第、改めてお知らせいたします。

ハイライト



中国 | 店舗展開の状況

- 大都市を中心に中国大陸全土へ出店強化しており、今後さらに4店舗オープン予定。
- その他ポップアップストアの開設などによりブランドの認知拡大に注力中。

● 1月末時点のMC方式旗艦店※1

● 1月末時点のショップインショップ※2

● 今後オープン予定

2店舗

15店舗

4店舗

黒竜江省

北京市

河南省

江蘇省

湖北省

上海市

浙江省

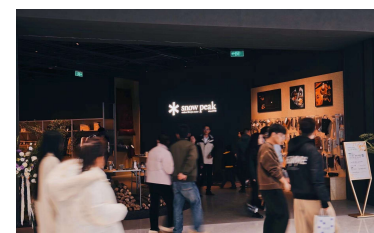
四川省

雲南省

広東省



Snow Peak上海環宇城MAX（上海市）



Snow Peak温州濱江万象城（浙江省）



Snow Peak寧波阪急（浙江省）

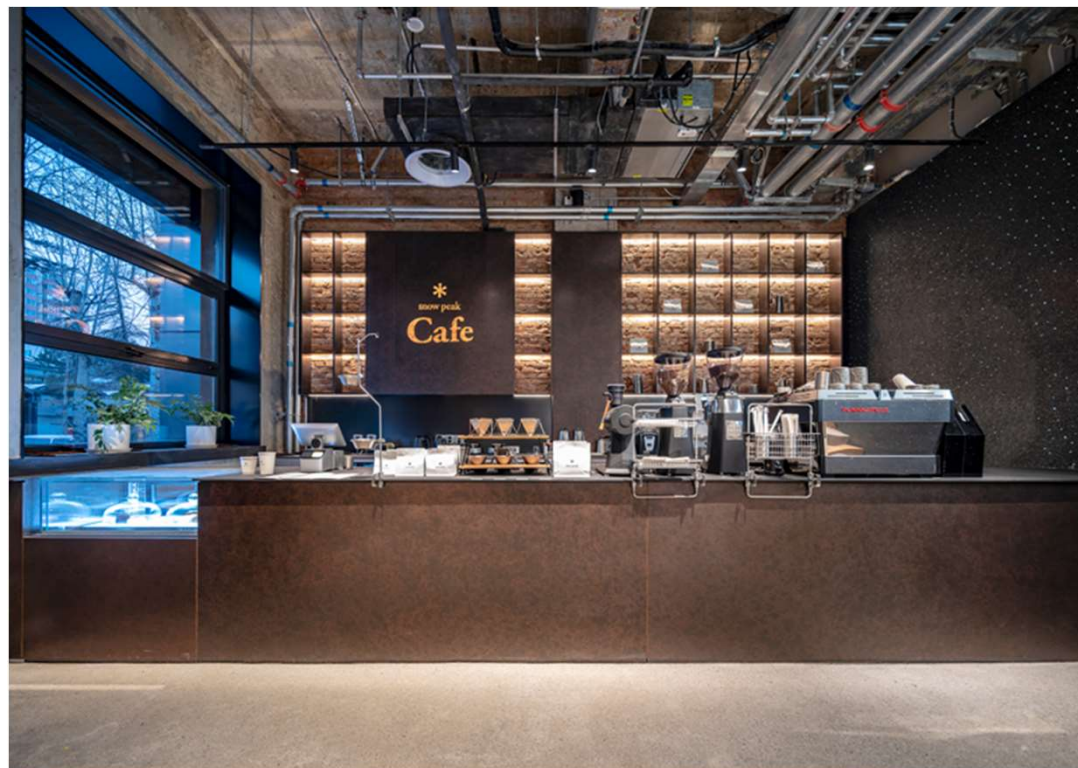
※1 マネジメントコントラクト方式（MC方式）とは、物件のオーナー様から店舗の管理運営を受託する運営方式です。

※2 中国におけるショップインショップはスノーピーク製品のみを販売するSnow Peak専売店(Snow Peak Mono-brand Store) になります。

中国 | スノーピーク 中関村旗艦店

- 中国北京市に中国初となるマネジメントコントラクト方式※での旗艦店「Snow Peak Zhong Guan Cun Flagship Store（スノーピーク 中関村旗艦店）」を2023年12月22日に開業。
- 北京市海淀区の中関村は、中国のシリコンバレーとも呼ばれ、IT関連企業のオフィスや研究所、また中国の名門大学も多く集まるエリア。
- 中国初の試みとして、店舗内にアフターサービスを設置し、簡易的な修理も行う。

©李曉光



※ マネジメントコントラクト方式（MC方式）とは、物件のオーナー様から店舗の管理運営を受託する運営方式です。

米国 | Snow Peak Long Beach Campfield

- 米国初の直営キャンプフィールド「Snow Peak Long Beach Campfield」が2024年3月ソフトオープン予定。
- 3万坪を超える広大な敷地に、キャンプフィールドのほか、アウトドアギアやアパレルなどが購入できる直営店、モバイルハウス「住箱-JYUBAKO-」も併設。また、日本の温泉から着想を得た温浴施設も準備中。
- スノーピークの提案するキャンプの魅力を体験できる場として、米国にはまだ馴染みのないラグジュアリーなキャンプ文化の創造を目指す。

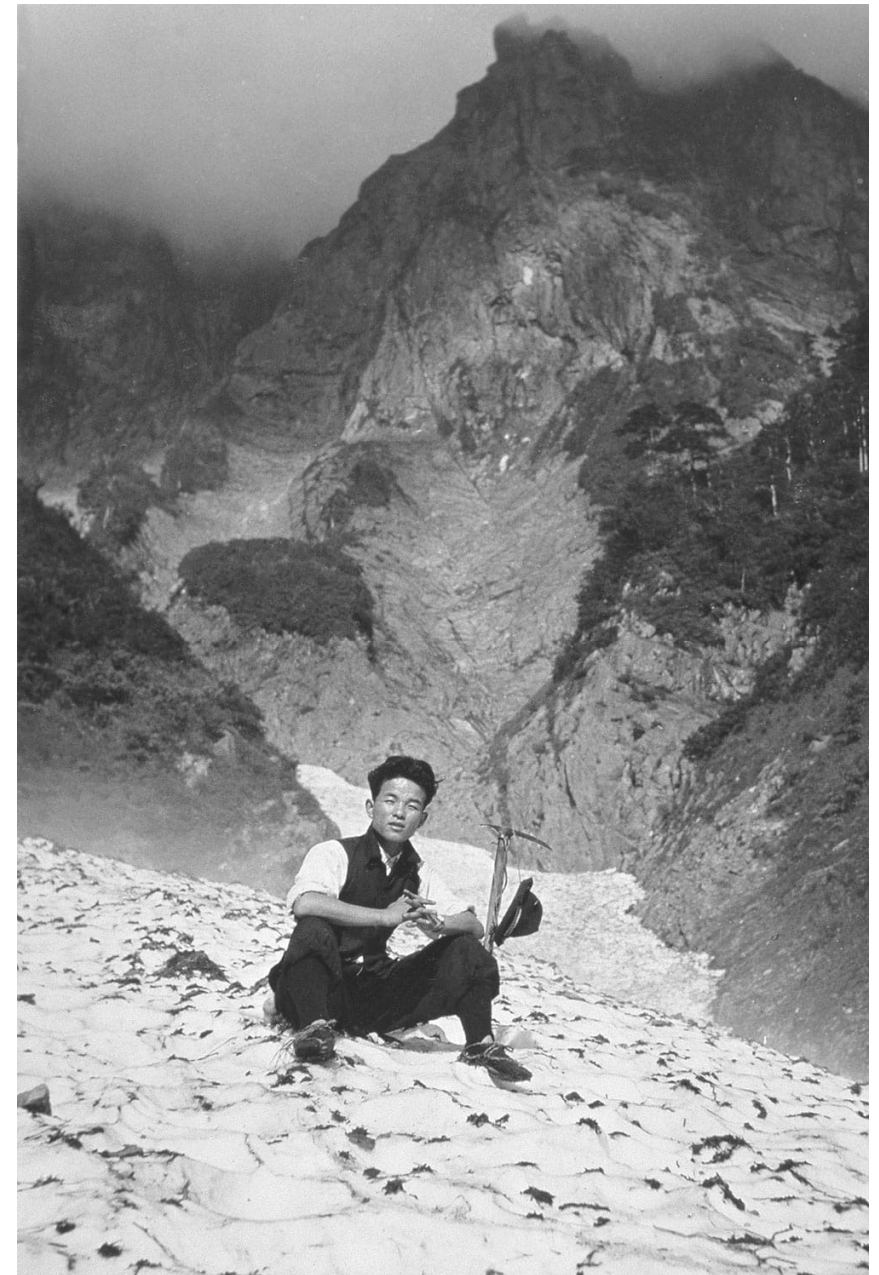


Appendix



About Snow Peak | 会社概要

会社名	株式会社スノーピーク Snow Peak, Inc.
本社所在地	新潟県三条市中野原456
設立	1958年7月
資本金	27億7,931万円
拠点	Snow Peak Operation Core HQ2（新潟県見附市） Snow Peak Tokyo HQ3（東京都渋谷区） Snow Peak USA Headquarters（Global HQ4）（米国）
事業内容	アウトドア製品の開発・製造・販売 アパレル製品の開発・製造・販売 アーバンアウトドア事業 キャンピングオフィス事業 地方創生事業 グランピング事業
上場市場	東京証券取引所 プライム市場（証券コード：7816）



About Snow Peak



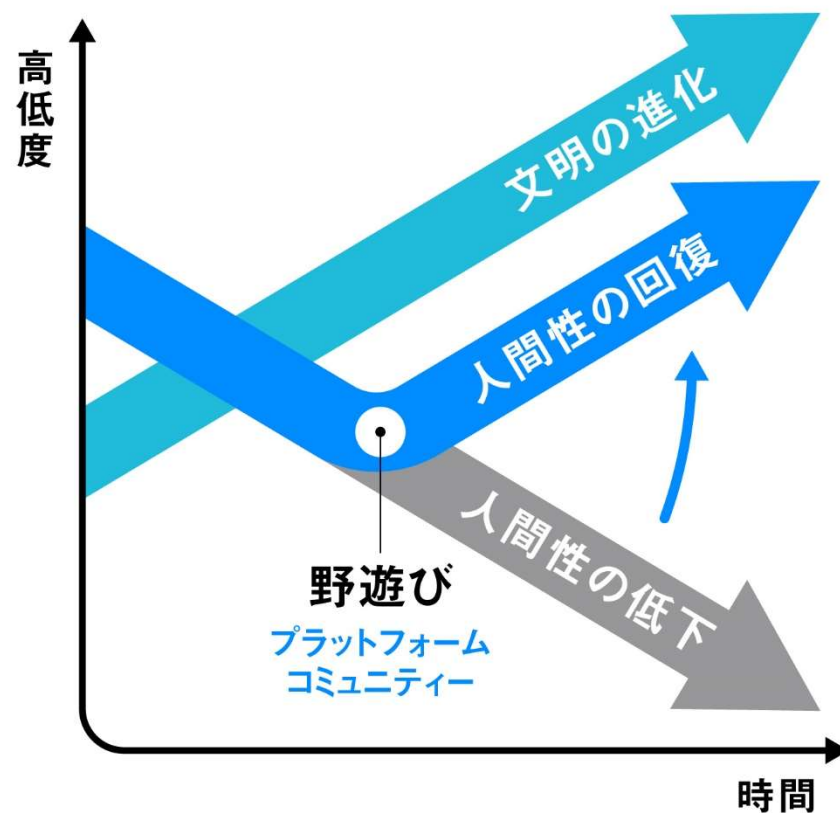
新潟県燕三条発の アウトドアブランド

燕三条が誇る金属加工技術を背景
に機能的で、美しく、頑丈なアウ
トドアギアを次々と世に送り出し、
日本のアウトドアシーンを牽引。

人間性の回復と、自然指向のライフバリューの提供

キャンプが持つ力

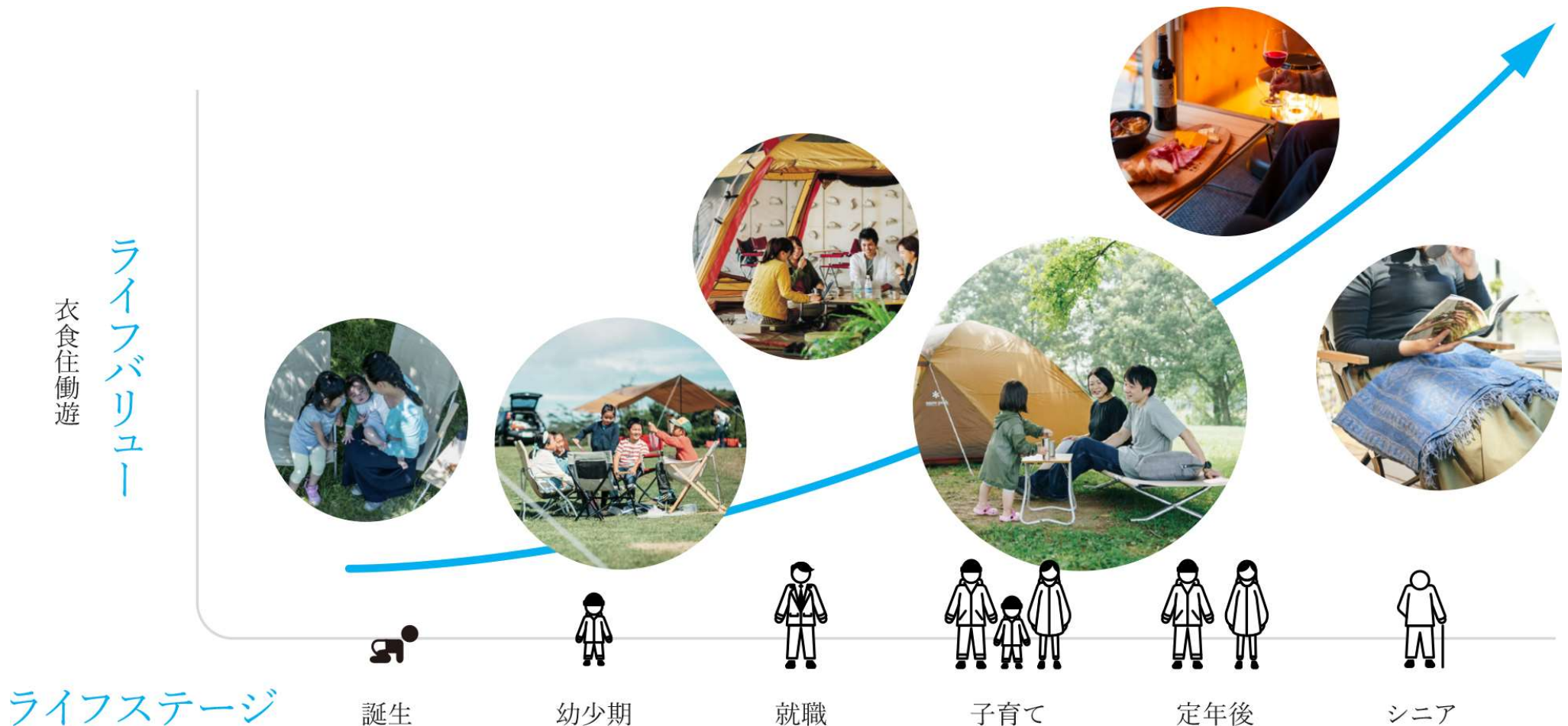
=人間性を回復させて人と人のつながりを生み出す力を人生のすべての時間に広げる

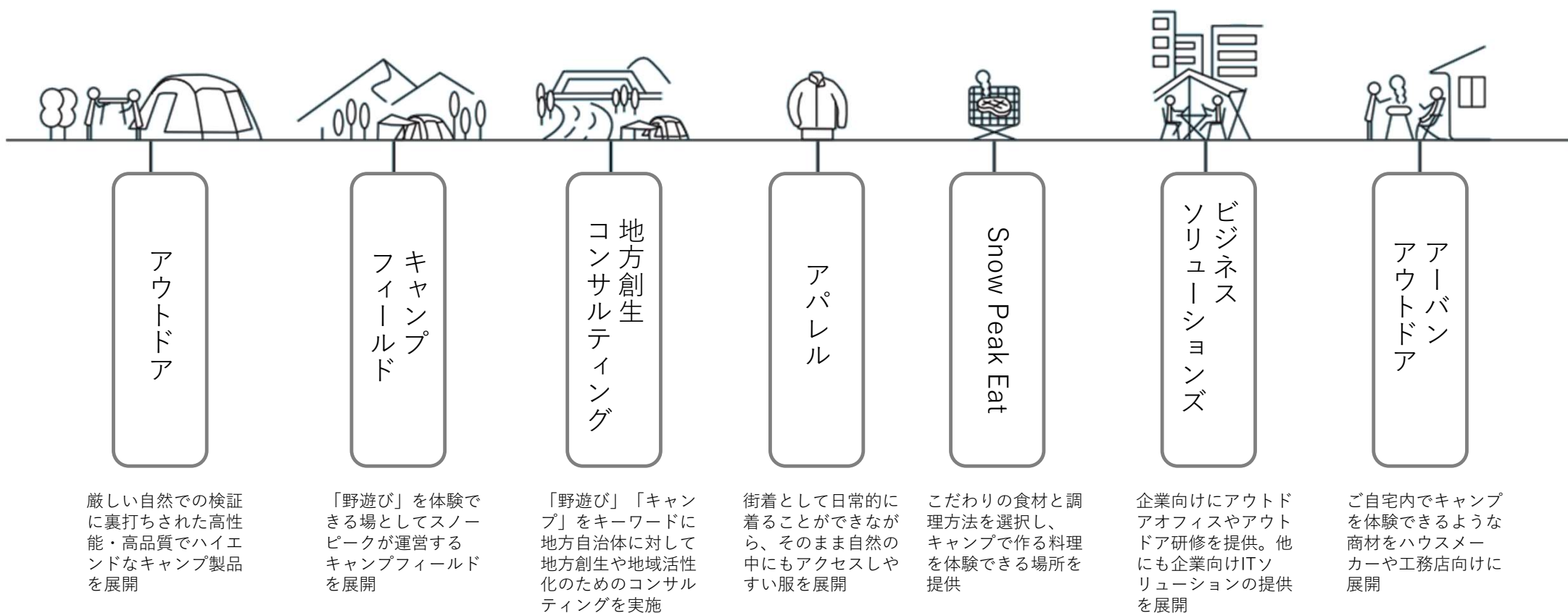


About Snow Peak | スノーピークが提供するライフバリュー

私たちは**キャンプの力**を信じています

『衣食住働遊』を通じて自然指向のライフバリューを**すべてのライフステージ**へ提供



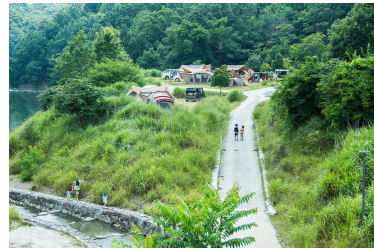


衣 食 住 働 遊

「野遊び」を軸にライフバリューブランドを展開

About Snow Peak | キャンプフィールド運営

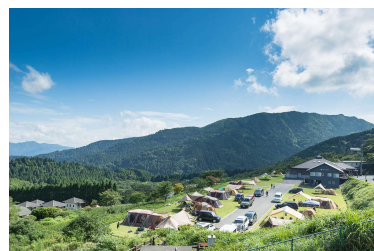
スタッフや製品がそろうフィールド拠点は
キャンプや野遊びの価値を伝えるリアルメディアとして機能



Snow Peak 箕面CF



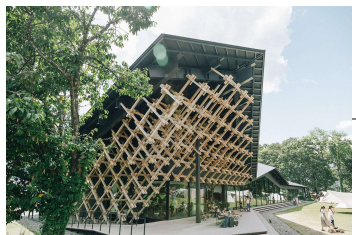
Snow Peak 油山福岡CF
(フランチャイズ)



Snow Peak 奥日田CF



Snow Peak Headquarters CF



Snow Peak Land Station Hakuba



Snow Peak 土佐清水CF



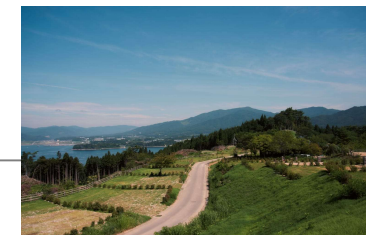
Snow Peak かわの駅おち



Snow Peak おち仁淀川CF



Snow Peak 十勝ポロシリCF



Snow Peak 陸前高田CF



Snow Peak 白河高原CF



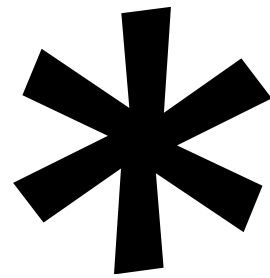
PARKFIELD Snow Peak
TOYOTA-KURAGAIKE

本資料に関するご注意

本資料は、株式会社スノーピークの事業および業界動向に加えて、株式会社スノーピークによる現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確実性がつきまといます。すでに知られたもしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社スノーピークは、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することは出来ず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、本資料を開示した直近決算発表日時点現在において、利用可能な情報に基づいて、株式会社スノーピークによりなされたものであり、直近決算発表日時点現在にて想定していない出来事や状況を反映して、本資料における将来の展望に関する表明の記載を遡って更新し、変更するものではありません。



snow peak
outdoor lifestyle creator since 1958